

Graphic
trial 2022
CHANGE

印刷博物館 P&P ギャラリー

Design: Tanaka Ryou

Printing Direction: Hasegawa Daiiro Printed by Toppan Inc.

グラフィックの可能性を印刷で探るポスター展
居山浩二 / GOO CHOKI PAR / 小玉文 / 田中
良治 / 増永裕子 会場 印刷博物

館 P&P ギャラリー (〒112-
8531 東京都文京区水道1丁
目3番3号トッパン小石川
本社ビル) 開館時間 10:00-18:

00 休館日 毎週月曜日 (ただし
7月18日は開館), 7月19
日 ④ 入場料 無料 (事前予約制)

※印刷博物館展示室にご入場の際は入場料が必要です 主催 凸版
印刷株式会社 印刷博物館 企画 凸版印刷株式会社
トッパンアイデアセンター 後援 公益社団法人
日本グラフィックデザイン協会 (JAGDA)

展覧会ウェブサイト <https://www.toppan.co.jp/biz/gainfo/graphictrial/2022/>

※入場はオンラインによる事前予約 (日時指定券) 制です。

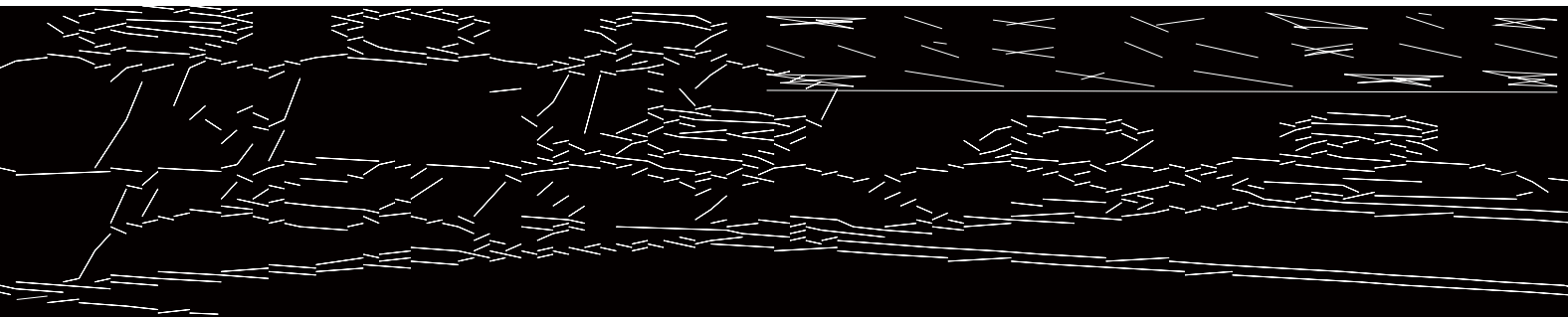
※本展は感染予防のために中止もしくは延期となる可能性があります。
なお、開館する場合でも入場制限の措置を講じさせていただきます。

 印刷博物館
PRINTING MUSEUM, TOKYO

 印刷文化学
PRINTING CULTURE STUDIES

グラフィックトライアルとは、第一線で活躍するクリエイターとトッパンが協力して新しい印刷表現を探究するプロジェクトです。色数、用紙、インキ等に制限を設けず、究極の色再現やリアルな質感再現を印刷の技術力で最大限まで引き出すことで、印刷が持つ豊かな表現の可能性を追求します。展覧会ではポスター作品と実験のプロセスを展示、印刷の魅力をわかりやすくお伝えします。

16回目を迎える今回のテーマは「CHANGE」。コロナ禍で拍車がかかったさまざまな変化の波は、その先にある新たな価値観や世界観の到来を予感させています。5組のクリエイターが表現と技術のコラボレーションの先に見出した“CHANGE”のかたちをそれぞれ5枚のポスター作品へと昇華させました。

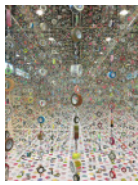


クリエイター紹介

*PD: Printing Director

来場のご案内

居山浩二 (アートディレクター/グラフィックデザイナー)
イヤマデザイン PD: 田中一也



①

②

多摩美術大学グラフィックデザイン科卒業後、日本デザインセンター、atomを経てiyamadesign inc.を設立。主な仕事に「mt—マスキングテープ」、資生堂「ホリデーコレクション」、集英社文庫「ナツイチ」キャンペーン、NHK大河ドラマ「龍馬伝」などのアートディレクション。D&AD最高賞、Cannes Lions金賞、SPIKES ASIAグランプリなど受賞歴多数。

GOO CHOKI PAR (デザインユニット)

PD: 岩山中



③

④

浅葉球・飯高健人・石井伶によるグラフィックデザイナーとして活動するデザインユニット。言語・思考を超えた「ビジュアルコミュニケーション」を主軸とし、さまざまな領域で創作活動を行っている。主な仕事にISSEY MIYAKE, NIKE, Red Bullなどのグラフィック。東京2020大会公式アートポスター「Paralympian」が東京2020大会を象徴する「アイコニックポスター」に選出。

小玉文 (アートディレクター/デザイナー)

BULLET PD: 山口理一, 三木聖也

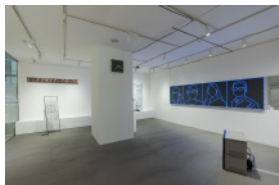


⑤

東京造形大学グラフィックデザイン専攻領域を卒業後、AWATSUJI designを経て株式会社BULLETを設立。「手に触れて感じることでできるデザイン」を愛し、パッケージデザインをはじめ、グラフィックの枠にとらわれない制作を行っている。German Design Award, One Show金賞, Pentawardsプラチナ賞, Cannes Lions, D&AD, グッドデザイン賞など受賞歴多数。東京造形大学デザイン学科助教。

田中良治 (ウェブデザイナー)

セミトランスペアレント・デザイン PD: 長谷川二郎



⑥

同志社大学工学部/岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー卒業。セミトランスペアレント・デザイン設立。ウェブサイトの企画・制作から国内外の美術館・ギャラリーでの作品展示まで、ウェブを核として領域にとらわれない活動を行っている。「オープンスペース」, 「光るグラフィック展1,2」の企画・キュレーションなど。JAGDA新人賞, 亀倉雄策賞など受賞歴多数。武蔵野美術大学基礎デザイン学科教授。

増永裕子 (セキュリティデザイナー)

凸版印刷 PD: 冨永志津



⑦

女子美術大学大学院デザイン専攻修了後、凸版印刷入社。セキュア企画本部在籍。意匠性と偽造防止技術の両立を目指し、「社会基盤の信頼を守るデザイン」に携わる。紙証券の特色印刷からパスポート、紙幣、IDカードのホログラムなどハイセキュリティ素材のデザインを手がけ、進化しつづけるテクノロジーを、いかに美しく魅せるかを常に思考している。

「P&P ギャラリー」入場は事前予約制です。

○印刷博物館では、新型コロナウイルス感染症に対するお客様の安全と感染拡大防止を図るため、当面の間、入場を予約制とさせていただきます。○入場には、すべてのお客様にオンラインによる事前予約(日時指定券)が必要となります。○お申し込みや詳細は、当館ウェブサイトをご覧ください。※状況により変更する場合がございます。予めご了承ください。



事前入館予約

イベントのご案内

参加クリエイターによる

トークイベントを予定しております。

詳細は下記公式ウェブサイトをご確認ください。

<https://www.toppa.co.jp/biz/gainfo/graphictrial/2022/>

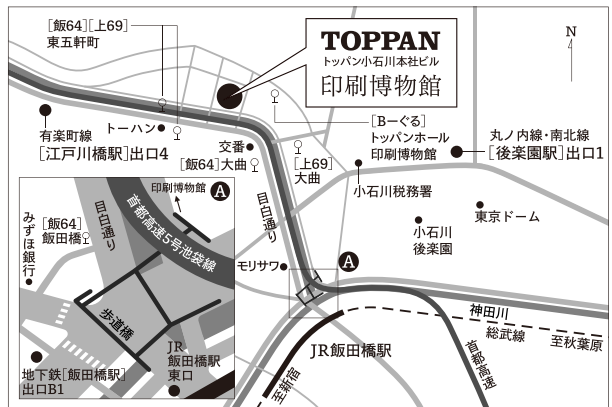


公式ウェブサイト

交通のご案内

○江戸川橋駅…東京メトロ有楽町線(4番出口)より右へ徒歩約8分 ○飯田橋駅…JR総武線(東口), 東京メトロ有楽町線, 東西線, 南北線, 都営地下鉄大江戸線(B1出口)より徒歩約13分 ○後楽園駅…東京メトロ丸の内線, 南北線(1番出口)より徒歩約10分 ○都営バス[飯64]…九段下~飯田橋駅前~小滝橋車庫/[大曲][東五軒町]下車徒歩約3分 ○都営バス[上69]…上野公園~春日駅前~小滝橋車庫/[大曲][東五軒町]下車徒歩約3分 ○文京区コミュニティバス[B-ぐる]目白台・小日向ルート「トッパンホール・印刷博物館」下車徒歩約3分

※トッパン小石川本社ビル地下駐車場がご利用いただけます(有料)。



作品クレジット

- 居山浩二 / ①mt expo 2015 ②SHISEIDO HOLIDAY COLLECTION 2021
- GOO CHOKI PAR / ③Paralympian - 東京2020パラリンピックアイコニックポスター ④PLANET OF THE TYPOS ● 小玉文 / ⑤今代司酒造「錦鯉」 ● 田中良治 / ⑥第23回亀倉雄策賞受賞記念 田中良治「光るグラフィック展0」 ● 増永裕子 / ⑦Crystagram: Evolved 2017

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための措置として、展示台上の印刷物に触れる際は、入口で配布する使い捨て手袋の着用をお願いいたします。

お問い合わせ先: 印刷博物館 〒112-8531 東京都文京区水道1-3-3 トッパン小石川本社ビル tel: 03-5840-2300 (代) fax: 03-5840-1567 <https://www.printing-museum.org/>